

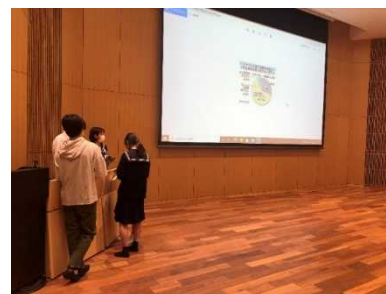
こんにちは、SSH推進委員会です。富田林高校1年生の『科学と人間生活』の授業では、ディベート（ある特定のテーマに対して、そのテーマに賛成の班、反対の班に分かれて、お互い事前に調べた情報を元に議論するという活動）を行っています。第4号となる今回は**科学と人間生活の授業で行われたディベート大会の決勝の様子とその感想を紹介します。**

また、大阪市立大学化学セミナー、大阪大学基礎工学部の公開講座、東京大学の地震研究所の一般公開（オンライン）の案内が届きましたので、下の二次元QRコードで紹介します。

5月25日(火)の5時限目に岸本記念館のアゴラで1年CD組合同の『科学と人間生活』の授業で、**ディベート大会の決勝**が行われました。

「**福島第一原発の汚染水を海洋に流すのは適切な処理である。**」というテーマに対して賛成と反対に分かれて議論を交わしました。両チームとも**賛成、反対の立場をしっかりと意識し主張していました。**さらに、**予想される相手の質問に対して反論するための事象やデータを事前に準備しており、見応えのある議論でした！**

結果は、観客側の生徒による投票により23対37で反対という結論で議論が決着しました。結果の良し悪しではなく、両チーム含め参加していた全ての生徒にとって論理的思考が養われる密度の高い授業でした。



感想

・ディベートで**自分の意見を相手に伝えることは楽しかったし、そのためにいろんなことを調べたりしたことは自分の力になった**と思っています。次にディベートをやるときは今回よりもっといろんなことを**いろんな角度から調べて相手と議論し合いたい**と思います。アゴラで行う授業はいつもの授業とは違った雰囲気です。中進生の人たちと関わることができ、楽しかったです。1-D組 男子

・ディベート自体が初めてだったので、**とても新鮮で楽しかったです。**情報を集めるときは、**本当に正しい情報を確かめるために、いくつかのサイトを比較したいするのが大変でした。**しかし、調べた情報の中から、ディベートに使える情報を選ぶのは楽しかったです。またディベートをする機会があれば、今回の授業で学んだことを生かし、もっと積極的に取り組みたいです。1-C組 男子

各種案内も来ています！ 北館東階段の2階と3階の間の掲示板に掲載していますのでぜひ見てみてください。

- ・大阪大学基礎工学部 第42回公開講座
- ・大阪市立大学化学セミナー
- ・東京大学の地震研究所の一般公開（オンライン）

各種案内の二次元コードはこちら⇒